# 展示委員会

委員長 小柳 諭 副委員長 遠藤 裕 副委員長 浅野 博史

## 1. 役割と基本方針

- (1) 国際医用画像総合展、日本核医学会総会併設展示会の2 展示会の出展募集、企画、準備及び運営を行う。
- (2) 上記2 展示会の出展要項の見直しを、展示規則及び展示運営細則、開催地ごとの展示会場に即して毎年行う。
- (3) 次年度にパシフィコ横浜で開催される「2020国際医用画像総合展」の小間割抽選会、企画、 準備及び運営を推進する。
- (4) 時代に即した展示会の在り方を意識し、出展社・来場社の満足を得られる運営・企画を催行する。

## 2. 主な活動項目とその成果

## 2.1 活動報告

(1) 2019国際医用画像総合展(ITEM2019)

開催日 : 4月12日(金)~4月14日(日)

開催場所: パシフィコ横浜展示ホール A (一部)、B、C、D出展社数: 機器展示163社 (うち会員会社101社) 屋外展示 3 社

出展スペース : 8,978㎡ 来場者数 [実人数] : 22,138 名

- (a) 薬機法未承認品の展示などについて、参加各社へコンプライアンスを喚起。
- (b) 小間図面の綿密なチェックを行い、出展会社間トラブル防止に事前注力。
- (c) 災害時および緊急避難時対策の徹底(避難経路・避難誘導灯・避難誘導場所の認知を、 事前の非難訓練にて周知徹底)。
- (d) Web 登録システムを採用し出展社の利便性を図った。
- (e) JIRA特定テーマ企画による展示・プレゼンテーションを開設。
- (f) 出展社・出展品・小間位置検索にフリーワードを取り入れ検索容易化。
- (g) AIマップ、展示場カーペットを色分けして小間案内を容易化。
- (2) 第59回日本核医学会学術総会並びに第39回日本核医学技術学会総会学術大会 併設展示会

開催日 :11月1日(金)~3日(日)

開催場所 :松山市 総合コミュニティーセンター

出展社数 : 28社 [共同出展 1 組] (内会員会社 17社)

学会登録者数:1,930名

スペース渡し50m'×1小間、スペース渡し40m'×1小間、

スペース渡し20㎡×1小間、基礎装飾付A小間6㎡×2小間、

基礎装飾付B小間4㎡×8小間、基礎装飾付C小間3㎡×15小間

(3) 2020国際医用画像総合展(ITEM2020)

開催日 : 4月10日(金)~4月12日(日)

開催場所:パシフィコ横浜展示ホールA(一部)、B、C、D

- (a) 参加企業募集のための展示運営要綱の見直し。
- (b) 参加企業を対象とした出展社説明会(展示小間割り抽選会)の事前準備と当日の運営。
- (c) 新型コロナウイルス感染拡大による横浜開催から Web 開催への展示内容変更に伴い、Web-ITEM2020開催の企画立案の取り纏め。
- (4) 委員会開催実績 5回

上記3展示会のスムーズな運営管理・実施のための事前打合せを行い、委員会において展示要項の改正などに取り組んだ。

#### 2.2 今後の課題

- (1) JIRA が関わる国際医用画像総合展をはじめとする展示会の円滑な運営。
- (2) コンプライアンスの徹底:薬機法及び個人情報保護法、展示要項の遵守。
- (3) 外部環境の変化に伴い、新たな展示会方法の企画検討。
- (4) 企画立案を強化するための人材育成に注力。

#### 3.2020年度の活動計画

展示事業として、本年度は以下の3 学会大会の併設展示会を展示委員会管掌のもと実施及び準備を行う。

(1) JRC2020 (第79回日本医学放射線学会総会、第76回日本放射線技術学会総会学術大会、第 119回日本医学物理学会学術大会)

内容:Web学会、Web展示会として開催(Web-JRC, Web-ITEM)

期間:2020年5月15日~6月30日(一般公開コンテンツ) 2020年5月15日~6月5日(JRC2020共通コンテンツ)

(2) 第60回日本核医学会学術総会/第40回日本核医学技術学会

会場:神戸国際会議場

期間:2020年11月12日~14日

(3) JRC2021 (第80回日本医学放射線学会総会、第77回日本放射線技術学会総会学術大会、第 121回日本医学物理学会学術大会)

会場:パシフィコ横浜

期間:2021年4月16日~18日